令和８年第５回野洲市議会定例会
予算常任委員会　各分科会会議録

総務分科会

１．招集年月日	令和８年９月９日（水）午前 11 時 03 分～午前 11 時 21 分
２．場　　所	本館３階　第１委員会室
３．出席委員	◎東郷　克己　　○石川　恵美　　工藤　義明
	永島　知香　　山岡　卓治　　山本　剛
	以上６人　　オブザーバー　津村　俊二 議長
４．説　明　員	別紙のとおり（12 人）
５．事務局職員	辻　昭典　　行俊　勉　　棚橋　萌永
６．付議事件	○予算常任委員会付託議案１件 (1) 議第 100 号　令和８年度野洲市一般会計補正予算（第３号） 中分担表のとおり

文教福祉分科会

１．招集年月日	令和８年９月１０日（木）午後 3 時 42 分～午後 4 時 22 分
２．場　　所	本館３階　第１委員会室
３．出席委員	◎野並　享子　　○益川　教智　　稲垣　誠亮
	遠藤　総一郎　　橋　　完司
	以上５人　　オブザーバー　津村　俊二 議長
４．説　明　員	別紙のとおり（21 人）
５．事務局職員	辻　昭典　　行俊　勉　　辻　拓

	6．付 議 事 件	○予算常任委員会付託議案４件 (1) 議第 100 号　令和８年度野洲市一般会計補正予算（第３号）中分担表のとおり (2) 議第 101 号　令和８年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号） (3) 議第 102 号　令和８年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号） (4) 議第 103 号　令和８年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算（第１号）

環境経済建設分科会

	１．招集年月日	令和８年９月１１日（金）午後 1 時 25 分～午後 1 時 58 分
	２．場　　所	本館３階　第１委員会室
	３．出 席 委 員	◎木下　伸一　　○岩井　智惠子　　荒川　泰宏 奥山　文市郎　　田中　陽介　　田中　遼 以上６人　　オブザーバー　津村　俊二 議長
	４．説　明　員	別紙のとおり（12 人）
	５．事務局職員	辻　昭典　　行俊　勉　　赤坂　悦男
	６．付 議 事 件	○予算常任委員会付託議案３件 (1) 議第 100 号　令和８年度野洲市一般会計補正予算（第３号）中分担表のとおり (2) 議第 104 号　令和８年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第１号） (3) 議第 105 号　令和８年度野洲市水道事業会計補正予算（第１号）

令和８年１０月２６日

予算常任委員会委員長　山本　剛　　印

予算常任委員会　総務分科会　出席説明員

（令和８年９月９日）

役職名	氏名
副市長	林　毅
政策調整部部長	井狩　昭彦
政策調整部次長	飯田　貴史
財政課課長	鎌田　征隆
総務部部長	西村　拓巳
総務部次長	玉川　俊之
総務課課長	江口　智紀
税務納税課課長	土川　友廣
市民部部長	井狩　勝
市民部次長	山本　定亮
市民課課長	辻　由美子
自治防災課課長	今在家　知子

令和８年第５回野洲市議会定例会
市提出議案　委員会付託表

予算常任委員会　分科会分担表

議案番号	件　　名	分科会
議第１００号	令和８年度野洲市一般会計補正予算（第３号）	各分科会
議第１０１号	令和８年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	文教福祉
議第１０２号	令和８年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	文教福祉
議第１０３号	令和８年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	文教福祉
議第１０４号	令和８年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第１号）	環境経済建設
議第１０５号	令和８年度野洲市水道事業会計補正予算（第１号）	環境経済建設

議第100号　令和8年度野洲市一般会計補正予算（第3号）
予算常任委員会分科会分担表

○予算常任委員会総務分科会
　令和8年度野洲市一般会計補正予算（第3号）中
　【歳出】 総務費・教育費のうち、総務分科会が所管する予算
　【歳入】 一般財源全款、上記歳出に関係する歳入（特定財源）及び市債

○予算常任委員会文教福祉分科会
　令和8年度野洲市一般会計補正予算（第3号）中
　【歳出】 民生費・衛生費・教育費のうち、文教福祉分科会が所管する予算
　【歳入】 上記歳出に関係する歳入（特定財源）

○予算常任委員会環境経済建設分科会
　令和8年度野洲市一般会計補正予算（第3号）中
　【歳出】 総務費・衛生費・商工費・土木費のうち、環境経済建設分科会が所管する予算
　【歳入】 上記歳出に関係する歳入（特定財源）
　【その他】コミュニティバス車両更新事業に係る債務負担行為の追加

〔歳出の詳細〕

	款		項		目		事業		分科会
	番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称	
歳出	2	総務費	1	総務管理費					総務
					10	自治振興費	5	ふるさと納税推進事業費	環境経済建設
			2	徴税費					総務
			3	戸籍住民基本台帳費					総務
	3	民生費	1	社会福祉費					文教福祉
			2	児童福祉費					文教福祉
	4	衛生費	1	保健衛生費					文教福祉
			2	環境保全費					環境経済建設
			3	清掃費					環境経済建設
	7	商工費	1	商工費					環境経済建設
	8	土木費	2	道路橋梁費					環境経済建設
			4	都市計画費					環境経済建設
			5	住宅費					環境経済建設
	10	教育費	1	教育総務費					文教福祉
			2	小学校費					文教福祉
			3	中学校費					文教福祉
			5	社会教育費					文教福祉
			6	保健体育費					総務
			7	学校給食費					文教福祉

〜〜

◎令和８年９月９日（水）　午前１１時０３分〜午前１１時２１分

◎本館　３階　第１委員会室

〜〜

（開会）

○会長（東郷克己）　（午前１１時０３分）　定刻から少し早いですが、おそろいのようですので、ただいまから予算常任委員会総務分科会を開会いたします。

本日の出席委員は６人全員であります。

本分科会の開催につきましては、去る９月４日の予算常任委員会におきまして、本分科会に分担されました予算について審査を行うものであります。

それでは、これより議事に入ります。

本分科会の審査につきましては、質疑のみであります。

採決につきましては、９月２４日開催の予算常任委員会で行いますので、ご了承願います。

説明に当たっては、所属名及び氏名を言ってから説明願います。

また、説明、質疑に当たっては、関係資料のページ数を言ってから簡潔明瞭にご発言願います。

それでは、議第１００号令和８年度野洲市一般会計補正予算（第３号）のうち、本分科会が担当いたします関係予算の審査を行います。

第２款総務費中（第１項、第１０目、事業番号５、ふるさと納税推進事業費を除く）に関係する歳出について、関係部の説明を求めます。

お願いします。

○政策調整部次長（飯田貴史）　政策調整部、飯田です。

歳出のほうにつきまして、令和８年度予算、８月補正（案）概要、こちらの資料に基づき説明をさせていただきたいと思いますので、ご準備のほどよろしくお願いいたします。

歳出部分でございますので、まず、４ページをお願いいたします。

款２総務費でございます。

事業２、基金積立費では、地方財政法の規定に基づき、令和７年度一般会計決算剰余金の２分の１以上を財政調整基金に積み立てるため、３億１，６０２万９，０００円を追加するものです。

また、減債基金には１億５，５０９万５，０００円を積み立て、そして、前年度寄附いただいたふるさと納税３月分の返礼品など、経費差引後に当たる金額を、まちづくり基金へ７６１万円を積み立てようとするものです。

以上です。

○総務部次長（玉川俊之）　総務部、玉川でございます。

それでは、目７財産管理費、事業名、庁舎等維持管理費につきまして説明いたします。

こちらにつきましては、今後の土地開発に伴います地目変更や所有権移転などの嘱託登記に係ります登記委託料として、２７７万６，０００円を増額補正するものでございます。

以上でございます。

○政策調整部次長（飯田貴史）　政策調整部、飯田です。

事業２、企画調査推進費では、令和６年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、民間事業者への補助に関し、消費税納税額確定に伴う返還金が発生しましたので、国庫支出金返還金２，０００円を計上するものでございます。

以上です。

○市民部次長（山本定亮）　市民部、山本です。

目１１コミュニティセンター費、事業名コミュニティ運営費では、コミュニティセンターなかさとにおきまして、エレベーターブレーキに不具合が生じ、安定性が担保できないことから、７月１日より使用を中止しているところでございますが、上り下りする利用者の利便性及びバリアフリーの観点から早急に修繕する必要があるため、修繕料４１９万１，０００円を増額するものでございます。

以上です。

○総務部次長（玉川俊之）　総務部、玉川でございます。

次に、項２徴税費、目２賦課徴収費、事業名、市税賦課徴収事務費ですけれども、こちらにつきましては、基幹系システムの標準化移行の日程が令和８年１０月２６日に決定いたしましたことから、必要となります市民税の帳票の作成に係る印刷製本費といたしまして、３２万３，０００円を増額補正するものでございます。

以上でございます。

○市民部次長（山本定亮）　市民部、山本です。

項３及び目１戸籍住民基本台帳費、事業名３、戸籍住民基本台帳管理費では、令和７年度に国より交付されました中長期在留者住居地届出等事務委託費が超過交付となったこと

から、７０万８，０００円を返還するため増額するものでございます。

総務費は以上でございます。

○会長（東郷克己）　ただいま説明を受けました関係予算について、これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

山本委員。

○委員（山本　剛）　１点お尋ねをいたします。

４ページの総務管理費の７の財産管理費のところで、登記委託料として２７７万６，０００円補正されているんですけど、詳細を伺います。

○会長（東郷克己）　お願いします。

○総務課長（江口智紀）　総務課、江口です。

この登記委託料につきましては、総務のほうで予算を管理しているんですけども、これにつきましては、まず、ちょっと前提といたしまして、嘱託登記、それから、土地家屋調査士への土地の調査関係、司法書士への登記関係のいわゆる単価契約というのを、総務課で取りまとめてやっております。

通常大きな大規模事業ですと、当然その予算を原課で見ておるんですけれども、それ以外、スポット的に出てくる土地の移動とか、そういうことについては、総務の予算で執行しているというのが、まずございます。

ここの増額する部分ですが、主に今回ＳＣＲＥＥＮの開発。ＳＣＲＥＥＮの用地の関係で、今回測量業務、これがちょっと発生するというところで、こちらの総務の予算を利用する、活用するということで増額。まず、ＳＣＲＥＥＮの関係ですけども、６９万２，０５４円、これを増額いたします。

土木管理課のほうでも、過去からＳＣＲＥＥＮの開発に隣接する市道の一部、ちょっと整理が必要になってきたことから、これに係る測量業務、それから、所有権移転の手続、ここに関わる部分がおおむね９７万６，８１０円。

大きなところでいきますと、この２つ。それから、当然、もともと総務課で持っております予算、そこでも不足が生じております。今後の必要な部分を増額補正させていただくというような形で計上させていただきました。

以上です。

○会長（東郷克己）　永島委員。

○委員（永島知香）　項３、目１の戸籍住民基本台帳費のところなんですけれども、国庫

支出金返還金、中長期在留者住居地届出等事務委託費が返還になったというので、これはなぜ返還になったのか教えていただきたいです。

○会長（東郷克己）　お願いします。

○市民課長（辻由美子）　市民課、辻です。よろしくお願いします。

令和７年度当初に、在留カード等への記載の事務のための住居地等記録端末のほうが、予算というか委託費としてつけられた状態で交付されましたが、野洲市としては、ちょっと購入をしませんで、不要という判断をしましたので、その分の返還をさせていただきます。

以上です。

○会長（東郷克己）　よろしいですか。他に質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○会長（東郷克己）　ないようですので、私が委員として質問したいので、暫時職務を代わります。

○副会長（石川恵美）　それでは、しばらくの間、会長の職務を行います。

質疑を行います。

東郷委員。

○委員（東郷克己）　４ページのコミュニティセンター費のところ、コミセンなかさとのエレベーターですけれども、たまたまちょっと打合せに行ったところ、エレベーターが止まっていて、参加者の中で足の悪い方がいらっしゃって、２階に行けなかったということがありました。

７月１日から利用を中止しているということなんですけれども、これは当然、修理は予算が通ってからということになると思いますが、１つはいつ頃使えるようになるのかという見込みを伺いたいのと、あと、点検等はされていると思うんですけれども、点検等で発見できなかった不具合なのかどうかという２点をお願いいたします。

○副会長（石川恵美）　どうぞ。

○自治防災課長（今在家知子）　自治防災課、今在家です。

まず、この予算を認めていただいた後に発注するわけですけれども、いつというところまでは、ちょっとまだ未定でございます。部品の調達等から始まりますので、その時期については、今後詰めていきたいと思います。そして、点検等につきましてですが、昨年度の末の点検では、すぐにではないんですけれども、今後、経年劣化による部品の交換が必

要であろうということでの報告を受けておりました。

部品の交換ということでつもりをしていたところ、今年の６月に点検をしました際には、ディスクといいますか、ブレーキのディスクのところが噛み込んで、それで固着しているというか外れない状態になっていまして、ブレーキがもう分解清掃ができないような状態になっておりました。そのため、分解ができないということから、部品交換もできずに、ブレーキの部分全体を交換する方法しかないというようなことでした。

それともう一つ、点検業者から、そういった状態であれば安全性が十分に担保されている状態ではないので、エレベーターの使用は控えていただきたいということの報告を受けましたので、現在使用を休止しているという状況でございます。

以上です。

○委員（東郷克己）　はい。

○副会長（石川恵美）　ないようですので、進行を会長と交代いたします。

○会長（東郷克己）　では、改めて確認いたします。

他にご質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○会長（東郷克己）　質疑がないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

次に、第１０款教育費、第６項保健体育費に関係する歳出及び歳入の一般財源全款及び第２１款市債について、関係部の説明を求めます。お願いします。

○市民部次長（山本定亮）　市民部、山本でございます。

では、概要書８ページをお願いいたします。

項６保健体育費、目１スポーツ振興費、事業名３、スポーツ振興推進事業費では、守山市と共同で管理運営を行っております野洲川歴史公園サッカー場の合併浄化槽について、昨年来、合併浄化槽から排水する排出水のほうなんですが、水質基準のほうが安定しておらず、これまで濃度を調整し、希釈して放流などして対応してきたところでございますが、継続的に窒素濃度を下げ、水質基準を充足するため工事を実施する必要があることから、２市による人口割を按分した負担金１，３３４万６，０００円を増額するものでございます。

教育費は以上でございます。

○政策調整部次長（飯田貴史）　政策調整部、飯田です。

続きまして、歳入の一般財源全款及び市債について説明させていただきます。

概要資料は、２ページのほうをお願いいたします。

款９地方特例交付金では、各減収補塡特例交付金の交付額決定により２５０万円を減額するものです。

款１０地方交付税では、普通交付税の算定結果に基づいて、１億４，００８万１，０００円を増額するものです。

続いて、３ページをお願いいたします。

款１９繰越金では、今回の補正に係る収支の調整財源として、令和７年度決算剰余金のうち３億１，５００万円を追加するものです。

続いて款２１市債では、中学校施設整備事業債の減額と、緊急防災・減災事業債の増額を合わせて７００万円の増額をしようとするものです。

以上、説明とさせていただきます。

○会長（東郷克己）　ただいま説明を受けました関係予算について、これより質疑に入ります。

質疑はございますか。よろしいですか。

山本委員。

○委員（山本　剛）　８ページですね。スポーツ振興推進事業費で、サッカー場のところなんですけど、これの合併浄化槽ということでよかったでしょうか。

○会長（東郷克己）　お願いします。

○市民部次長（山本定亮）　市民部、山本でございます。

お見込みのとおり、合併浄化槽のほうでございます。当初からそれを使っていたので、経年劣化していたところも原因だと思っております。

以上です。

○会長（東郷克己）　よろしいですか。

工藤委員。

○委員（工藤義明）　８ページ、同じく保健体育費のところで、今説明を受けまして、守山との按分という結果が報告されましたけども、この按分の金額、当初の予算、これとあまり比較しても相違ないような補正が積まれているわけですけども、ちょっと余分なことも言いますけど、当初予算と補正額、この数値を見たときに、当初予算でそれがなぜ見込めなかったのか。

全体的に関係してくるんですけども、当初予算を組んで、あまりにも各項目での補正と

いうのが多いというのが、この湖南のところでも、各行政区でも同じようなことが起きております。これがなぜ当初予算に見込めなかったのかという点を、ちょっと説明をお願いしたいと思います。

○会長（東郷克己）　お願いします。

○市民部次長（山本定亮）　市民部、山本でございます。工藤委員のただいまの質問についてお答えいたします。

当初予算、本来ですと、ここで一緒に入れさせていただいたらよかったんですが、工法のほうですね。実際工事を行うための工法が決まらなかったこと、また、守山市のほうで工事費の見積等が出されたのが６月下旬でございましたので、今の９月、今回の補正となったというところでございます。

以上、お答えとさせていただきます。

○会長（東郷克己）　よろしいですか。他に質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○会長（東郷克己）　質疑がないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

以上で、議第１００号令和８年度野洲市一般会計補正予算（第３号）のうち、本分科会が担当する部分についての審査を終結いたします。

以上で、本分科会が担当する予算の審査は全て終了いたしました。

この際、お諮りいたします。

分科会会長報告の作成については私に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○会長（東郷克己）　ご異議なしと認めます。よって、私に一任いただくことに決しました。

これをもって、予算常任委員会総務分科会を閉会いたします。お疲れさまでした。（午前１１時２１分　閉会）